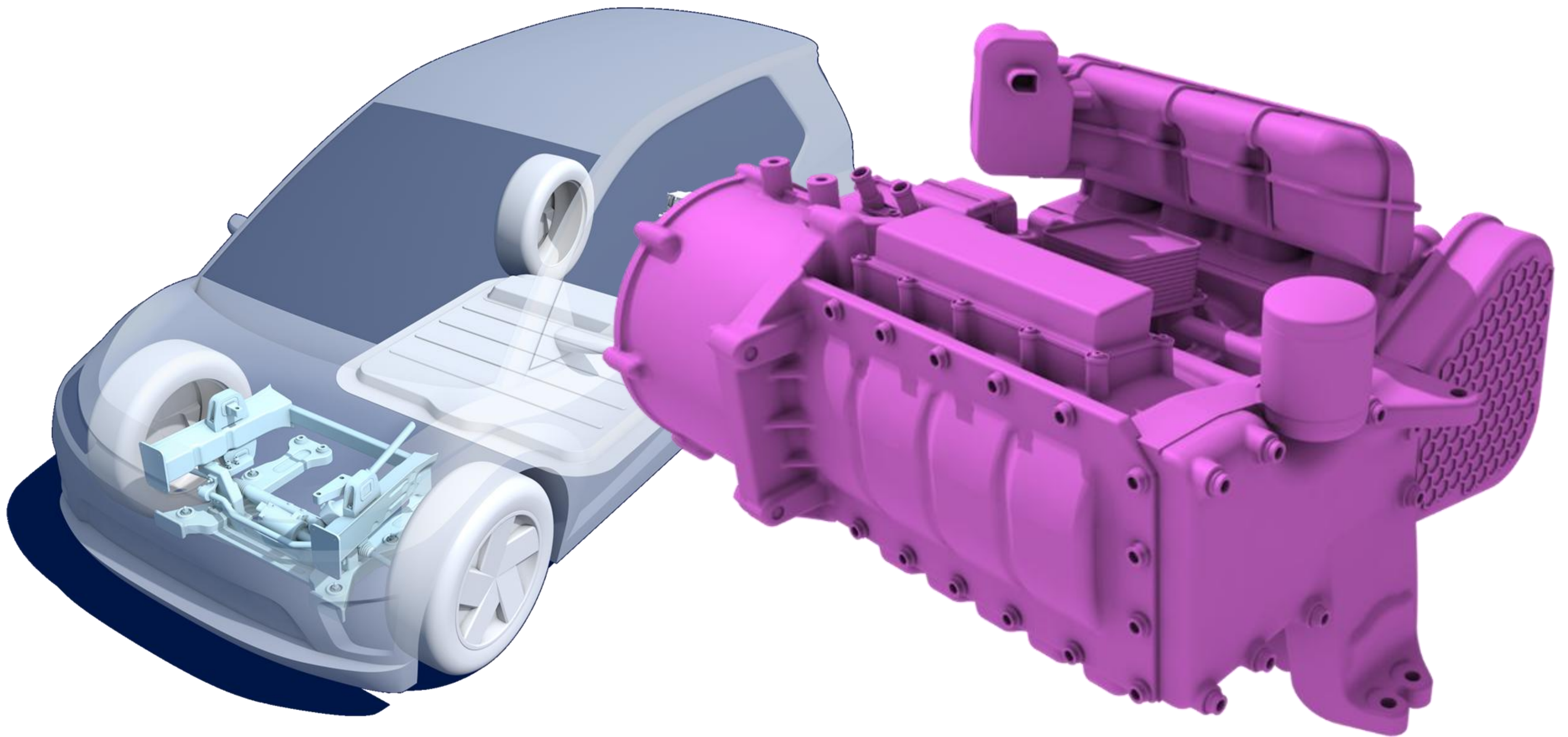


ドライバーの感性に訴える REEVsを提案します



レンジエクステンダーEV向け統合アプローチ			
	専用エンジン 水平対向4気筒	改良型エンジン 水平直列4気筒	後付け型 発電機セット 縦型直列4気筒
パッケージ柔軟性			
NVH			
開発コスト ¥			
製造コスト ¥			

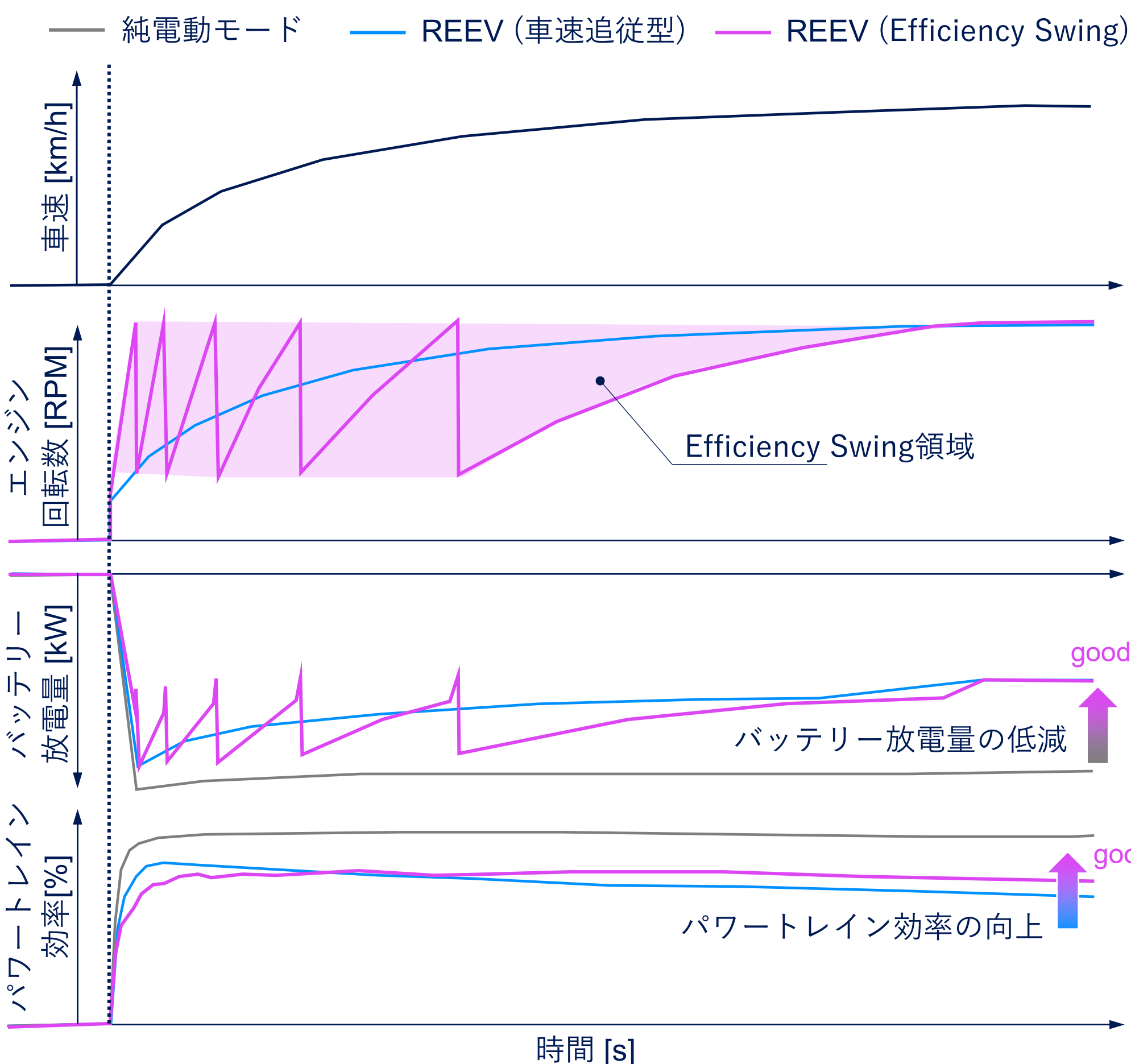
※バーが長いほど優位

IAV recommend

REEV（レンジエクステンダーEV）の共通目標：

- 容易なパッケージング
- NVH（騒音/振動/ハーシュネス）の最小化
- 開発コスト/量産コストの最小化
- 燃料消費量（BSFC）の最小化
- 十分な定格出力

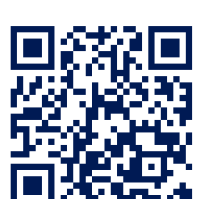
改良型の水平直列エンジンは、既存部品 / 既存の生産ラインを可能な限り活用することで、開発 / 生産コストを削減します。また専用コンセプトと比較して、8年間の生産期間で最大6,500万ユーロのコスト削減が可能となります。



IAVの「Efficiency Swing」技術は、エンジンマップ上の高効率領域内で運転点を変化させることで、従来の内燃機関（ICE）パワートレインに見られる挙動を再現し、ドライバーの感性に訴える価値を提供します。これらの特性は全てカスタマイズ可能です。

再現可能な挙動例：

- ターボチャージャーのスプールアップ
- エンジンオーバーラン
- クラッチのポッピングおよび半クラッチ操作
- ギアチェンジ、クイックシフト
- オーバーステアを誘発する減速トルク



お問い合わせ: contact@iav.jp

